

看護教育支援プログラム説明後のアンケートに回答された助産師・看護師へ

「看護教育推進を目指した看護教育支援プログラム改訂への取り組み」 への協力をお願い

看護部では、看護教育支援をするに当たり看護教育支援プログラムを改訂いたしました。その際に実施したアンケートの結果の情報を研究に使用いたします。皆様のご理解をお願い申し上げます。

研究の対象：2025年4月11日～2025年5月11日の間に、教育支援プログラムについての説明を受け回答した職員

研究期間：岐阜市民病院臨床研究審査委員会での承認日～2026年1月20日

研究目的・利用方法：

当院の看護部における看護教育プログラムは、構築から25年が経過している。日本看護協会が示す看護教育の指針や急速に変化する医療状況、さらに当院に求められる医療ニーズを考慮し、これまでに何度も改訂を重ねてきました。今回、これまでのプログラムに生涯学習の視点やキャリア形成サポートの視点を取り入れ、看護教育支援プログラムの改訂を行いました。

新たなプログラムでは、看護職のキャリア開発に加え、実務に直結したスキル強化を図り、ラダー制度の周知を進めることで、より多くの看護職が積極的に参加し、キャリア開発を推進することを期待する。看護教育支援プログラムの再構築を通じて、長期的な成果として質の高い看護の提供と、看護職としての成長へと繋げることを目指す。

研究に用いる試料・情報の種類：

- ラダー教育推進部会の議事録
- 看護教育支援プログラム説明配信（教育配信システム活用）
- 看護教育支援プログラム説明後のアンケート
- 看護教育支援プログラム申請
- ラダー教育推進部会による看護教育評価記録

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して職員に行っていたくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先までお問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先までお申し出ください。なお、本研究は、岐阜市民病院臨床研究

審査委員会において審査・承認されております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当院における就業において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜市民病院に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈に影響を及ぼすような利益相反は存在しません。

連絡先

岐阜市民病院 看護部
電話番号：058-251-1101
氏名：神谷 里美

研究責任者

岐阜市民病院 看護部
氏名：神谷 里美

【相談窓口】

岐阜市民病院 看護部
〒500-8513
岐阜県岐阜市鹿島町7丁目1番地
Tel：058-251-1101